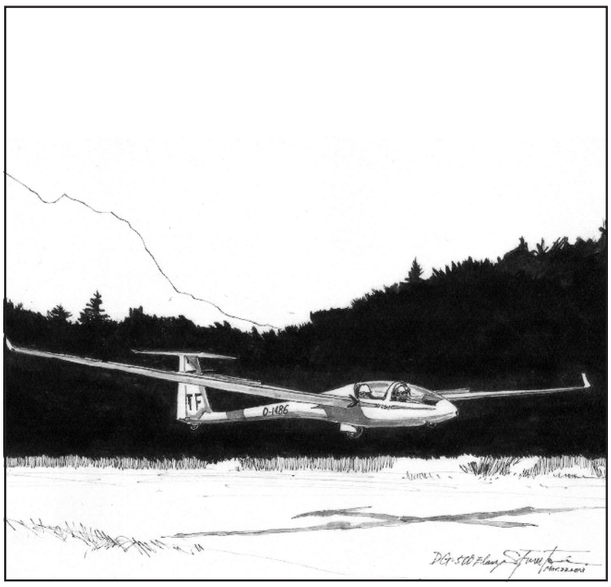
2014年度 第4回 OLC 藤倉記念コンペ 表彰

公益社団法人日本グライダークラブ
OLC 藤倉記念コンペ 事務局（丸山・早乙女）

日本グライダークラブでは 2011 年度より OLC（オンラインコンテスト）を利用したグライダー競技会を開催させて頂いており、2014 年度は第 4 回の開催となりました。2014 年度開催要項は JSA インフォメーション 303 号（2014/7 月号）に掲載させて頂きました。結果発表が遅くなりましたがここに結果発表をさせて頂きます。

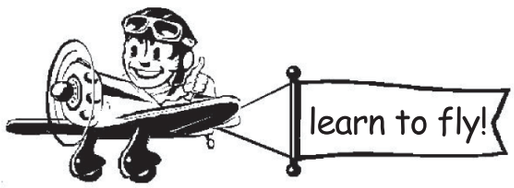
	参加者名	所属クラブ	合計ポイント	フライト 1	フライト 2	フライト 3	フライト 4	フライト 5	フライト 6
1	石山　　滋	長野グライダー協会	3216.69	951.30pt. (11.04)	700.45pt. (03.05)	470.44pt. (05.04)	442.66pt. (17.05)	404.12pt. (12.04)	247.73pt. (13.04)
2	田上　研之	日本グライダークラブ	2193.97	563.66pt. (23.03)	533.39pt. (03.05)	418.44pt. (26.04)	289.56pt. (04.05)	218.48pt. (11.01)	170.44pt. (26.07)
3	八尾　正孝	長野グライダー協会	1941.91	476.73pt. (27.04)	455.23pt. (26.04)	393.91pt. (25.04)	293.87pt. (04.05)	177.76pt. (10.05)	144.40pt. (19.04)
4	akio suzuki	長野グライダー協会	1790.15	400.21pt. (27.04)	320.77pt. (11.05)	293.80pt. (19.01)	261.05pt. (05.04)	261.02pt. (31.05)	253.30pt. (12.04)
5	早乙女啓二	日本グライダークラブ	1751.56	346.07pt. (18.05)	343.56pt. (10.05)	282.66pt. (13.04)	276.64pt. (12.04)	256.31pt. (17.05)	246.32pt. (26.04)
6	吉岡　利典	日本グライダークラブ	1626.66	458.00pt. (12.04)	309.98pt. (22.03)	277.67pt. (26.04)	235.00pt. (14.09)	226.73pt. (11.05)	119.29pt. (09.03)
7	石黒　勇太	長野グライダー協会	1612.13	355.49pt. (26.04)	293.09pt. (13.04)	246.50pt. (11.05)	244.87pt. (12.04)	244.08pt. (23.03)	228.10pt. (05.04)
8	山田　広司	SATA	1599.42	305.24pt. (20.05)	297.33pt. (04.07)	282.94pt. (29.06)	244.26pt. (27.06)	236.86pt. (05.07)	232.79pt. (08.09)
9	宇賀神　博	日本グライダークラブ	1516.46	362.86pt. (06.04)	307.37pt. (18.05)	286.28pt. (22.02)	216.56pt. (15.03)	177.34pt. (26.04)	166.05pt. (13.09)
10	種田　　淳	長野グライダー協会	1478.24	338.83pt. (02.05)	333.16pt. (27.04)	245.66pt. (12.04)	196.26pt. (31.05)	185.81pt. (05.04)	178.52pt. (13.04)

2014 年度は長野県航空協会の石山滋さんが優勝されました！　おめでとうございます。トップ 10 人を見ると八尾さん、鈴木さん、吉岡さん、石黒さん、山田さんが新たにランクインしました。OLC 藤倉記念の始まった 2011 年度は 34 名の参加者でしたが、2012 年度は 43 名、2013 年度は 62 名に増えており、上位 10 名のパイロットが飛行している所属クラブの内訳も 2011 年度は 9 クラブでしたが、2014 年度は 15 クラブに増え、着々と普及していることが窺えます。2014 年度優勝者の石山さんより、喜びのコメントを頂いております。



DG500（カット：古谷眞之介）

京浜ソアリングクラブ
Sekiyado★since1972
ASK21 , DISCUS , G109 , DG400



会員常時受付中
〒223-0065　横浜市港北区高田東2-31-7（坂井方）
（TEL/FAX）　045-542-2681
（HP）　「京浜ソアリングクラブ」➡〈検索〉
（E-MAIL）　ka8ja2181@s3.dion.ne.jp

この度は、第４回藤倉記念コンペにて表彰頂き、誠にありがとうございます。

このシーズンは滑空場に通うことがままならない状態でしたが、少ないチャンスでも一日の気象条件を使い切ろうと飛んだ１年でした。飛べない日でも他の方のアグレッシブな OLC ログを拝見する事でモチベーションを上げる事が出来きました。飛行の実際を共有できるという面でも OLC は素晴らしいと思います。

さて最も良いスコアになりました４月 11 日の飛行はウェーブによる 1000km トライでした。風向風速は予想通りでしたが、蔵王以北の湿度が予想より多すぎてギャップがなくなり、トライを断念しました。帰りは無理せず妻沼にお世話になりました。大変歓待していただき、翌日は南アルプスのサーマルを堪能して帰着しました。日本各地の滑空場を XC しながら訪問できたらどんなにか楽しいだろうなと思います。

５月３日の飛行は北及び中央アルプスのウェーブを利用したものです。飛行中に寒冷前線が通過して強烈なウェーブコンディションとなりました。長野北部では雲に覆われたため、高気圧が張り出す夕方まで中央アルプス付近で飛び続けました。幾重にも重なった絹のようなウェーブ雲が印象的でした。

長野はある程度風が吹くとウェーブが利用できますので、その他の飛行も長距離には（寒くて余り楽しくないですが）ウェーブを利用してしまいます。本当はサーマルが好きなのですけれど。

実はここ数年は少々マンネリ状態でした。今回の表彰で初心に戻り、来シーズンは少しでも上手くなれるよう滑空場に通いたいと思います。ありがとうございました。

石山さん､レポートありがとうございました。オンラインコンテストは世界中に普及しています。石山さんも言及されていますが、OLC の利用がフライトのモチベーションになっているのは世界的な傾向になっているようで、2014 年現在では世界で約 15,000 人のパイロットが利用しており、多くのパイロットが他の人たちがどんなフライトをしたのかを比較して楽しんでいると聞いています。自分たちが飛んでいる国内でのフライトの共有は良い目標になりますし、日本のクロスカントリーの可能性の拡大につながると思います。是非国内の多くのパイロットの方のフライトが共有されることを期待しています。

2015 年度も開催予定です。ふるってご参加ください！